

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
21107	韓国語 Korean Language	木村 淑		基礎	1	選択	1年前期
科目の概要							
韓国語の文字（ハングル）及び、基礎文法を学修する事によって、自己紹介と簡単な日常会話ができるようにするのを目標にする。韓国語を修得する際に難しく思いがちな発音や単語を日本語と比較しながら勉強する事で、両国の言葉の類似点、相違点を気づかせ韓国語の理解力を高める。「読む、書く、聞く、話す」ことをバランス良く入れ、コミュニケーション能力を高め、韓国の生きた文化や生活習慣に触れ、韓国語の理解を深めることを目指す。							
学修内容				到達目標			
①ハングルの母音を習得する ②ハングルの子音を習得する ③母音と子音、終声子音(パッチム)の組み合わせを習得する ④韓国語で自己紹介ができるようにする。 ⑤韓国語で簡単な文章と基礎的な会話を身につける				①ハングルの母音を理解することが出来る。 ②ハングルの子音を理解することが出来る。 ③ハングルの単語を表記することが出来る。 ④韓国語で自己紹介することが出来る。 ⑤韓国語で文章と簡単な会話ができる			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	授業で取り組む文法や発音に気を付けながら、自ら積極的に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	正確な発音を身につけるため、舌や唇の動きを認識しながら、継続的な練習を繰り返し行うことができる。					
考え抜く力	課題発見力	韓国語と日本語の違いに気づき、自らから気を付ける点を認識し、自分で課題を見つけることができる。					
	計画力						
	創造力	日本語との語順の類似性を生かして、自ら韓国語で文章を考えることができる。					
チームで働く力	発信力	自己紹介や韓国語で文章をまとめて、他者に発表することができる。					
	傾聴力	他者の発表やグループワークの中で他者の意見をしっかり傾聴して、コミュニケーションを楽しむことができる。					
	柔軟性	ハングルの学習を通じて、隣国の異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解することができる。					
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席、居眠り、私語をしないなど、受講者のマナーを常に心掛ける。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：『出来る韓国語初級Ⅰ』新大久保語学院・李志暎著 DEKIRU出版 参考文献：授業中に適宜指示する							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：なし 資格との関連：なし							
学修上の助言				受講生とのルール			
日本語と語順が類似しているので、各単元の単語をしっかりと暗記することで、韓国語が話せるようになります。話せるようになるとさらに韓国語に興味を持って、楽しく学ぶ事が出来ます。				・授業中、携帯電話は電源を切り、カバンに入れておくこと。 ・出された課題は積極的に取り組む。 ・グループワークに積極的に参加すること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	50	①	✓	・授業で学習したハングル文字、文法、語録、表現が正しく理解しているかどうかを判定する。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
	平常評価	小テスト	20	①	✓	・小テストは、前回の授業内容が理解出来ているかを単語を中心に行う。 ・出題範囲は前回の授業で学習した内容とする。 ・小テストの点数は平均して判定する。
				②	✓	
				③	✓	
				④		
				⑤	✓	
		レポート	10	①	✓	・課題① 第1課の修学後「自己紹介」を提出する。(1点) ・課題② 第3課の修学後、「私の部屋」を紹介するレポートを提出する。(1点) ・課題③ 「用言의해요体」の修学後「自己紹介と紹介したいこと、人物、など」を提出する (2点。) これらは、自分なりの言葉でまとめる能力と語彙の理解度で評価する。 ・課題④ 練習帳(6枚、1枚1点)
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	10	①	✓	韓国語で自己紹介を発表する。(5点) グループワークで「紹介したいこと、人物等々」に対して、グループこと話し合いの内容をまとめて発表する。(5点) これらは以下の点を評価する。 ・暗記して紹介できること。 ・明瞭な発音で発表できること。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・語学力を身につけるために、自ら予習、復習をすることができる。 (実行力) ・授業で学習したことを日常的な場面で意欲的に取り入れる。 (課題発見力) ・様々の場面で使える表現を意識し、意欲的に取り組むことができる。 (創造力) ・課題に対して、学修した文法や単語を応用して、表現することができる。 (発信力) ・聞き手に分かりやすく、自らから考え工夫して発表する。 (傾聴力) ・話し手の話を聞き、しっかり聞くことができる。 (規律性) 無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をしない。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価 割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)筆記試験、小テストが90%以上であり、授業中の態度、レポートの提出、グループワーク活動が優れている。 A(優)筆記試験、小テストが89%~80%以上であり、授業中の態度、レポートの提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。	B(良)筆記試験、小テストが79~70%以上であり、授業中の態度、レポートの提出、グループワーク活動に意欲的に参加できる。 C(可)筆記試験、小テストが69~60%以上であり、ハングルの文字表を見ずに、文字が読める。発表の際に、明瞭な発音で発表することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・オリエンテーション ・授業の進め方や取り組み方 ・授業が始まる時と終わった時の挨拶 ・世宗大王とハングル Lesson 1 母音	講義 演習	ハングルの仕組みを理解できる。 授業で使う挨拶ができる。 母音の読み書きができる。	(復習)母音の読み書きができるように復習する。	90	主体性 実行性
2週 /	Lesson 2 子音① 平音	講義 演習	子音(平音)の読み書きができる。	(復習)平音の読み書きを復習し、単語を読めるようにする。	90	主体性 実行性
3週 /	Lesson 2 子音② 激音	講義 発音練習 小テスト	子音(激音)の読み書きができる。	(復習)平音の読み書きを復習し、単語を読めるようにする。	90	主体性 実行性
4週 /	Lesson 2 子音③ 濃音	講義 発音練習	子音(濃音)の読み書きができる。	(復習)濃音の読み書きを復習し、単語を読めるようにする。	90	主体性 実行性
5週 /	Lesson 5 パッチム	講義 発音練習	パッチムの読み方ができる。	(復習)パッチムを復習し、単語を読めるようにする。	90	主体性 実行性
6週 /	Lesson 4 合成母音	講義 発音練習	合成母音の読み書きができる。	(復習)合成母音を読み書きを復習し、単語を読めるようにする。 (予習)自分の名前をハングルで書けるように予習する。	90	主体性 実行性
7週 /	総復習 教室でよく使う表現 よく使う基本挨拶表現	講義 演習	これまで学んだハングルの読み書きができる。 教室で使う表現を理解できる。 挨拶ができる。	(復習)挨拶ができるように練習する。 教室で使う表現を聞き取れるようにする。 (予習)第1課の単語を覚える。	90	主体性 実行性
8週 /	第1課 私は日本人です。	講義 演習 小テスト	~ですのハムニダ体とヘヨ体の理解ができる。 「は」助詞の理解ができる。 自己紹介ができる。	(復習)自己紹介ができるように練習する。 ~ですの応用文ができるように復習する。 (予習)第2課の単語を覚える。	90	主体性 実行性 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	第2課 日本人ではありません。	講義 演習 小テスト	「～ではありません」のハム二ダ体とヘヨ体の理解ができる。 「が」の助詞の理解ができる。 職業に関する基本単語を言える。	(復習)先週学んだ～ですと～ではありませんの応用文ができるように復習する。 (予習)第3課の単語を覚える。	90	主体性 実行性 発信力
10週 /	第3課 それは何ですか？	講義 演習 小テスト	指示語の理解ができる。 部屋に関する基本単語を言える。 「も」助詞を理解する。	(復習)指示語と何ですかを組み合わせて言えるようにする。ですか？何ですか？という疑問文に対する答えを練習する。 (予習)第4課の単語を覚える。	90	主体性 実行性 発信力
11週 /	第4課 約束があります。	講義 演習 小テスト	あります、いますの平叙文と疑問文の理解ができる。 ありません、いませんの平叙文と疑問文理解ができる。 家族、場所の基本単語を言える。	(復習)家族と場所とあります、いますを組み合わせて言えるように復習する。 (予習)第5課の単語を覚える。	90	主体性 実行性 発信力
12週 /	第5課 会社はどこにありますか？	講義 演習 小テスト	どこにありますか？、何がありますか？を理解する。 位置を言えることができる。 「に」助詞を理解する。	(復習)名詞+どこにありますか？位置+何がありますか？を言えるように練習する。 (予習)第6課の単語と動詞を覚える。	90	主体性 実行性 発信力
13週 /	第6課、7課 週末は何をしますか？	講義 演習 小テスト	～ます、～ですの動詞と形容詞のハム二ダ体とヘヨ体を理解する	(復習)動詞の基本形と動詞のヘヨ体を覚える。 (予習)動詞と形容詞のヘヨ体を言えるようにする。	90	主体性 実行性 発信力
14週 /	第6課、7課 週末は何をしますか？	講義 練習 小テスト	名詞と～ます、～ですの組み合わせを理解する。	(復習)名詞と～ます、～ですを組み合わせて言えるように復習する。 (予習)自己紹介と紹介したいこと、人物等々の練習をする。	90	主体性 実行性 発信力
15週 /	自己紹介を発表する 紹介したいこと、人物等々を発表する	発表	自己紹介ができる。 グループ発表ができる。	ヘヨ体を言えるようにする。	90	想像力 発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力